



光野中学校 図書委員会 & 読書部の活動紹介

図書委員会 マナー動画の制作

4月の委員会で、生徒から昼休みの図書館のマナーが良くないという話が出ました。主に、「騒がしい」「棚の前が塞がれている」などです。そこで、図書委員会が企画し、生徒たちのマナー向上を目指して「図書館のマナーを見直そう」という動画を作成しました。構成はシンプルにわかりやすく、悪い例と良い例を生徒が演じ、最後は委員長の呼びかけで締めくくります。

7月の全校集会で上映し、委員会から呼びかけをしたあとに図書館でも動画を流す予定です。

この動画をきっかけに、生徒自身が自覚をして図書館のマナーを守る意識を高めてもらえたらと願っています。



読書部 新聞を使ってコラージュ川柳に挑戦

本校の読書部は週2回程度、学校図書館で活動しています。普段は静かに本を読む活動をしていますが、年に数回、読書以外の活動も行っています。昨年度はミニ・ビブリオバトルに挑戦し、今年は新聞コラージュ川柳に取り組みました。

新聞コラージュ川柳は、新聞の文字を切り抜いて5・7・5の川柳を作ります。通常の川柳とは違い、「本当にありそうでありえない非日常」を思い描きます。切り抜いた文字をそのまま使うので、新聞ならではの字体や大小様々な文字も作品に面白さを加えてくれます。

しかし、新聞の中から丁度良い言葉を見つけるのは予想以上に難しく、事前にお試しで作った時は思った以上に時間もかかり、難しい作業だとわかりました。そこで、活動の当日は予め「5文字」と「7文字」の言葉を切り抜いておき、そこから選んでも良いことにしました。切り抜いた言葉は、それぞれ別の内容の記事から持ってくるので、偶然とひらめきで思わぬ力作が生まれます。初めは少し戸惑っていた生徒たちも、後半はコツをつかみ、いくつもの作品を完成させていました。

川柳に使いたい5文字や7文字を切り抜く。「あ、これ使いたい」などという声もあり、探す作業も楽しみながら取り組んでいた。

予め文字を切り抜いたものも用意。ここから組み合わせて作る生徒もいた。



生徒の作品（実際は切り抜いた文字を貼って作っています。）
将来の参勤交代 1万人
蛇口から 延長コードが やっと出た
白山市 雪辱果たす 雪下ろし
手取川 荒らす大蛇に 読み聞かせ
滑り台 オリーヴオイル 駆け抜ける



「こびとづかんとしょかんマナーPOP」活用しています！

出版社のロクリン社が、「こびとづかんとしょかんマナーPOP」を無料提供しています。広陽小ではこれを学校図書館で活用中。子どもたちは、夢中でこびとを探しながら楽しくマナーを身に付けています！

「こびとづかんとしょかんマナーPOP」をさっそく図書館のあちこちに掲示してみました。低学年を中心に一生懸命探しています。友達と「こっちにあったよ！」と協力して楽しそうに探す姿も見られました。家にこびとがいる、公園でこびとを見たとき書に教えてくれる児童もいて、子どもたちの想像力の豊かさを嬉しく思いました。

学校司書より



司書部会 おすすめの本紹介

司書部会では、学校司書がそれぞれ「おすすめ本リスト」を作り、おすすめポイントや子どもたちの反応なども含め、紹介し合っています。今年度のおすすめ本の中から紹介します。ぜひお役立てください☆

『てんでんきょうだい』

山田慶太／文（ポプラ社）2023

何にでも「てんでん」をつける濁点の「てんでんきょうだい」。言葉遊びの絵本。読むのは少し大変ですが、読み聞かせにも。6年1組ではこの本の読み聞かせの後、濁点をつけて話すのが流行ったそうです。【小学校】

『古典モノ語り』

山本淳子／著（笠間書院）2023

「牛車」「扇」「御帳台」「築地」など、日本の古典文学に登場する物たちが登場する場面を取り上げ、説明がされています。道具を通して、時代背景の理解や文学作品の新たな視点・見方ができるようになる本です。【中学校】

『なんで、せんそうおわらないの？』

ウクライナ侵襲小学生1000のギモン
NHKネットワーク報道部／編（青志社）2023

図書館便りでタイトルを見て、中学年が予約してきました。子ども達の素直な質問に大人が真剣に答えています。答えの出ない問いですが、それぞれが考えるきっかけになると思います。【小学校】

『みんなみんなすてきなからだ』

タイラー・フェーダー／さく（汐文社）2021

わたしのからだ、あなたのからだ、それぞれちがう、みんなのからだ！ 体型、肌の色、目や鼻の形、からだの毛の生えかたは、人それぞれ。自分のからだに自信を持ち、楽しく生きるためのメッセージを伝える絵本。【小学校】

『弱い力でも使いやすい頼もしい文具たち』

波子／著（小学館クリエイティブ）2022

小5国語「みんなが使いやすい町に」の時に、弱い力でも使える道具について調べたいと言われたが、適当な本がなかったので、今年度購入。フイガナがないので小学生には少し難しいが、大きな写真で商品を紹介している。【小学校】

『お札になった21人の偉人なるほどストーリー』

河合敦／監修（あすなろ書房）2022年

日本初の肖像画紙幣から2024年に発行の新紙幣まで、お札の顔になった21人の生い立ち、業績、お札の顔に選ばれたポイントを解説。新札に施された偽造防止方法やユニバーサルデザインの工夫も掲載。【小学校】

『絵本で学ぶSDGs 地球の未来を考える（別冊太陽）』

絵本でSDGs推進協会／編（平凡社）

SDGsが目指す17のゴールに沿って絵本を紹介。古いものから新しいものまであって図書購入の参考にもなる。紹介されている本を飾ったら、簡単にコーナー作りが出来た。【小学校】

『わくわく！納得！手話トーク』

松岡和美／著（くろしお出版）2021

手話の教則本ではなく、「手話とは何か」について学ぶ本。日本手話と日本語対応手話との違い、ろう文化など、手話を言語的・文化的視点から解説。マンガ・写真もあってわかりやすい。【中学校】